

## J A 自己改革推進レポート（J A 鳥取中央） 7 月号

### （1） 営農経済渉外活動をキックオフ

J A 鳥取中央は、営農経済渉外活動のキックオフを各営農センターをつなぎテレビ会議で行った。J A の総合力を活かし営農指導担当職員と資材担当職員による農家訪問活動を展開し、農家の視点に立った提案をすることで、信頼関係の強化を図り、購買事業の収益向上につなげていく。訪問者リストを作成し、各営農センターが毎月 2 件以上を訪問し、その後も複数回訪問することで、農家との距離をより一層縮めていけるよう取り組んでいく。



### （2） 「大栄西瓜祭り」 & 「GI 登録祝賀セレモニー」の開催

J A 鳥取中央大栄西瓜組合協議会は大栄西瓜選果場で大栄西瓜祭りを開き、県内外から大勢の来場者にスイカを振る舞い、味の良さをアピールした。

6 月 14 日に地理的表示（GI）保護制度に登録された「大栄西瓜」の祝賀セレモニーも併せて開催し、平井伸治鳥取県知事も駆けつけ、くす玉割りで登録を祝った。平井知事は「GI 登録で一層の磨きがかかった大栄西瓜を世界にも味わってもら

いたい」と話した。試食コーナーでは来場者がスイカを手に取り、おいしさを堪能したり、青壮年部員によるスイカのシート積み競争や、種飛ばし大会、ジャンボスイカの重量当てクイズなど様々なイベントを企画し、多くの人との交流を深めた。



### （3） “みらいサポート愛” 「子ども食堂」へ旬の食材を提供

J A 鳥取中央は、昨年 9 月に地域の子どもや若者、高齢者等の自立に向けた支援の中で、食と農を通じて J A の社会的役割を發揮し、地域の宝である子ども達と地域の未来に貢献することを目的に、地域の多様な暮らしを支援するプロジェクト「みらいサポート愛」を新たに設置した。

この度、管内 7 つの子ども食堂に加え、今年 3 月から東郷地域の交流センターゆるりん館で始まった、湯梨浜町初の子ども食堂「みんなの食堂ゆるりん」へ旬のクレオパトラメロンを提供した。同運営委員会代表の村上克己さんから「J

A の取り組みを新聞記事で拝見し、食材の提供をお願いしたところ、快く対応していただき大変感謝しています。今後も、幅広い世代の人たちが自由に楽しく過ごすことのできる



居場所とし、誰もが安心して笑顔で暮らせる地域社会の実現に寄与していきます。」と話した。今後、7月にスイカ・9月に梨・11月に柿を提供する予定。